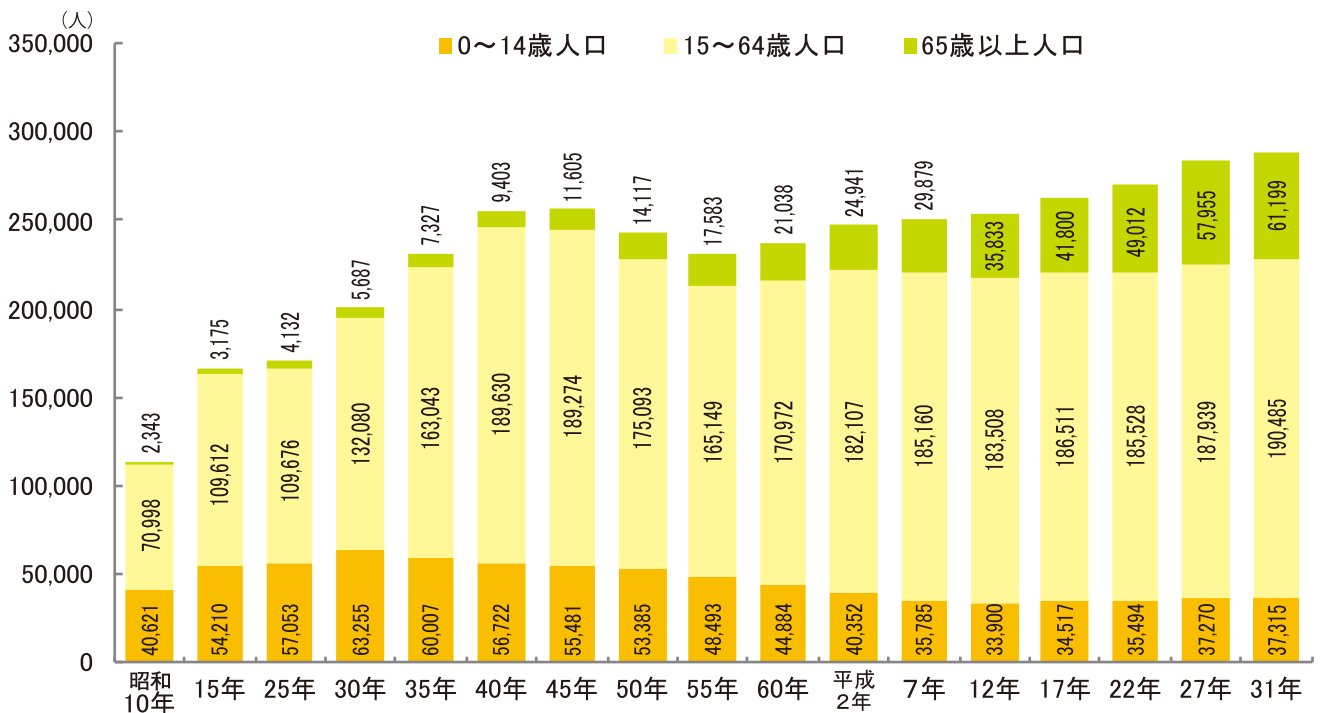


● 年齢3区分別人口の推移



資料：国勢調査（各年10月1日現在） ※平成31年は1月1日現在推計人口

年齢3区分別人口をみると、老年人口の増加が進んでおり、平成12年に15歳未満の年少人口と、65歳以上の老年人口の数が逆転したあと、近年その差が広がる傾向にあります。また、15歳未満の年少人口は、昭和30年以降減少していましたが、平成12年以降は、微増しています。



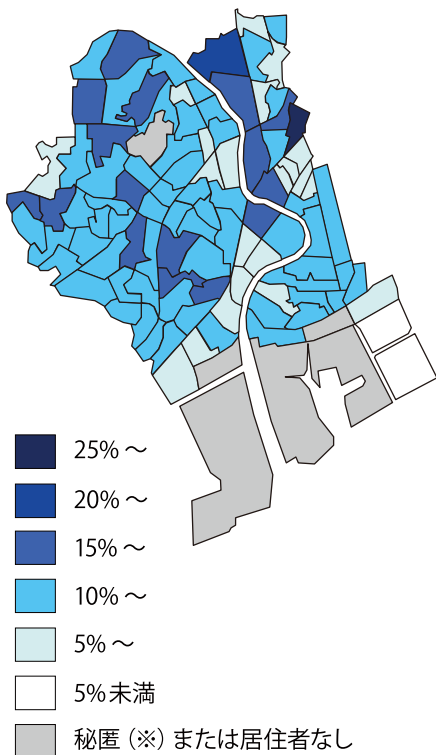
65歳以上の老年人口の割合が年々増えているね。



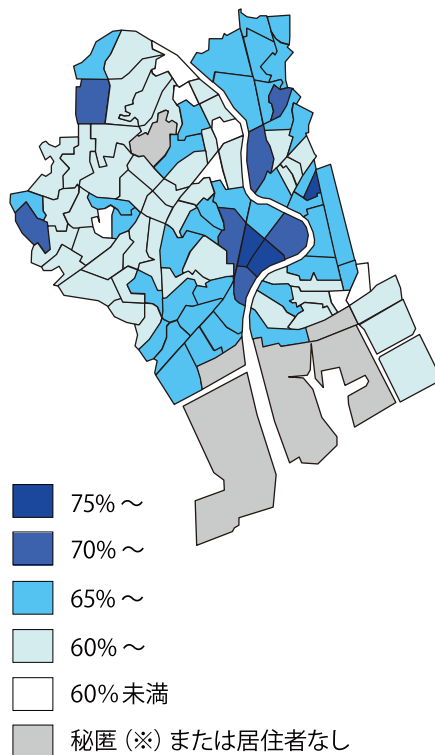
地図で見る鶴見 ～年少・生産年齢・老年の各人口比率～

資料：住民基本台帳（平成31年3月31日現在）※大黒ふ頭、扇島は省略しています

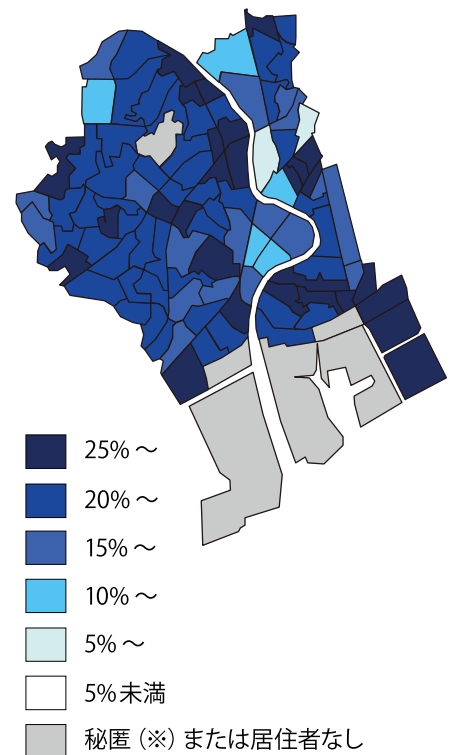
年少人口（15歳未満）人口比率



生産年齢人口（15～64歳）人口比率



老年人口（65歳以上）人口比率



（※）データを示すことで個人が特定される恐れのあるものは「秘匿」としています。